

戦没者追悼式でめい福を祈る

平成18年度松浦市戦没者追悼式が11月8日、文化会館で行われました。

式では、友広市長が「過去を振り返り、尊い犠牲があったことを次世代に引き継ぎ、再び戦争を繰り返さないよう力を尽くします」と式辞を述べました。

この日は、遺族や関係者約400人が参列し、遺族代表などは祭壇に献花・献吟し、1,093柱のめい福を祈りました。

また、11月1日には福島町戦没者追悼式が今山神社境内で行われました。



大漁と安全を祈願

大漁と航海の安全、商売繁盛を祈願する「魚供養・恵比寿祭り」が10月27日、松浦魚市場に隣接した港公園で開催されました。

同魚市場の卸売業者、生産者、仲介業者などで行く魚霊供養会が毎年開いています。

この日は、魚市場関係者約100人が出席し、恵比寿像前で神事が行われました。また、水揚げ量が増えるようにと、岸壁からアジ、サバ約100匹が放流されました。



小・中学生が合唱などを披露

平成18年度松浦市小・中学校音楽会が11月15日、文化会館で開催されました。

音楽への関心を高めることなどを目的に開催したものです。

この日は、市内の全小中学校が参加し、小学生は合唱や合奏、中学生は吹奏楽部による演奏などを披露。会場に訪れた保護者や先生は、元気な歌声やきれいな音色の演奏に聞き入っていました。



西海短歌祭で各賞決まる

第17回西海短歌祭が11月4日、文化会館で開催されました。

県内の短歌愛好家で作る西海短歌連盟（青野連会長）が、会員同士で学習しながら親ぼくを深め、地域の文学の発展につなげたいと毎年開催しています。

今回は、約30人の会員が参加。事前に寄せられた51首の作品から、互選賞や選者賞などの入選作品が決まり、互選賞・最優秀賞に中田マツエさん（長崎市）の「送るのは今年で最後とメモ添えて生家の兄の新米届く」が選ばれました。

本市関係の受賞者は次の通りです。

互選3位 浦上しずえさん（志佐・稗木場）

互選6位 金子寿美さん（志佐・里2）

深見マサ子さん（志佐・白浜）

松浦浄化センター 起工式

市が進めている下水道事業の終末処理施設「松浦浄化センター」建設工事の起工式が10月24日、志佐町浦免の建設予定地で行われました。

同施設は、2万8千平方メートルの敷地に、管理棟や汚泥ポンプ棟、消毒棟のほか最終沈殿池、消毒槽などを新設するものです。

起工式には地元や工事関係者約40人が出席し、工事の安全を祈願しました。同施設は平成20年に供用を開始する予定です。



市民訪問団がマッケイ市を訪問



第10回松浦市民親善訪問団（黒田省司団長、15人）が11月2日から5日にかけて、オーストラリア・マッケイ市を訪問しました。

滞在中は、ヘイル・クリーク鉱山やヤングラ国立公園、ツルのモニュメントや新松浦市の市章の植栽などがあるマッケイ地域植物園などを見学。歓迎会では、訪問の記念として宮本安美さん（鷹島・阿翁浦）の油絵2点を贈呈しました。また、最終日前日の夜には、それぞれホーム・ビジットで各家庭を訪問し、夕食を楽しむなどして交流を深めました。



歓迎会でマッケイ市から松浦市に「アートコレクション」を贈呈。



松浦市からマッケイ市に贈られた宮本さんの油絵と一緒に。



ヘイル・クリーク鉱山を見学

小中学生が夢などを発表

—小中学生弁論大会—

松浦ライオンズクラブ第19回小中学生弁論大会が11月3日に文化会館で開催され、小学生の部で森彩恵夏さん（鷹島小6年）が、中学生の部で松本華菜実さん（調川中3年）が最優秀賞に輝きました。

市内小中学校からの518名の応募の中から、事前審査で選ばれた優秀賞の小学生12人、中学生7人が将来の夢や願いなどをテーマに発表しました。

森さんは「私の妹」と題して、病気で長く入院している妹の笑顔などから勇気をもらっていることを発表。松本さんは「つづけること」と題して、陸上の練習を続けていくことで学んだことなどを発表しました。

また、「誰かのためにそして自分のために」と題して発表した山下みさきさん（青島中1年）が審査員特別賞に選ばれました。

その他の発表者（優秀賞）は次の通りです（敬称略）。

【小学生の部】

岩本龍之介（星鹿小6年）、村田成美（大崎小6年）、小西由香（上志佐小5年）、森翔平（福島小6年）、島田亜美（養源小5年）、川本七実（今福小6年）、加藤正美（志佐小5年）、松本佳奈子（調川小6年）、羽戸辰彰（青島小6年）、飯塚栞（御厨小6年）、山本亜莉沙（田代小6年）

【中学生の部】

山岡綾美（鷹島中2年）、市山真剣（御厨中2年）、小島晃一（福島中2年）、中山奈津子（志佐中3年）、松瀬愛（今福中3年）



審査員特別賞
山下みさきさん



中学生の部最優秀賞
松本華菜実さん



小学生の部最優秀賞
森彩恵夏さん